SIP 戦略的イノベーション創造プログラム
Cross-ministerial Strategic Innovation Promotion Program

本システムは、内閣府 総合科学技術・イノベーション会議（CSTI）の戦略的イノベーション創造プログラム（SIP）の1課題「レジリエントな防災・減災機能の強化」（管理法人：JST）により研究開発したものです

2B

1時間前からの浸水対策を可能とする
浸水予測システム

1時間先の浸水深・範囲を10分以内で予測・配信

1999年6月福岡水害（九州地方整備局提供）

事前に浸水発生箇所や範囲を予測し

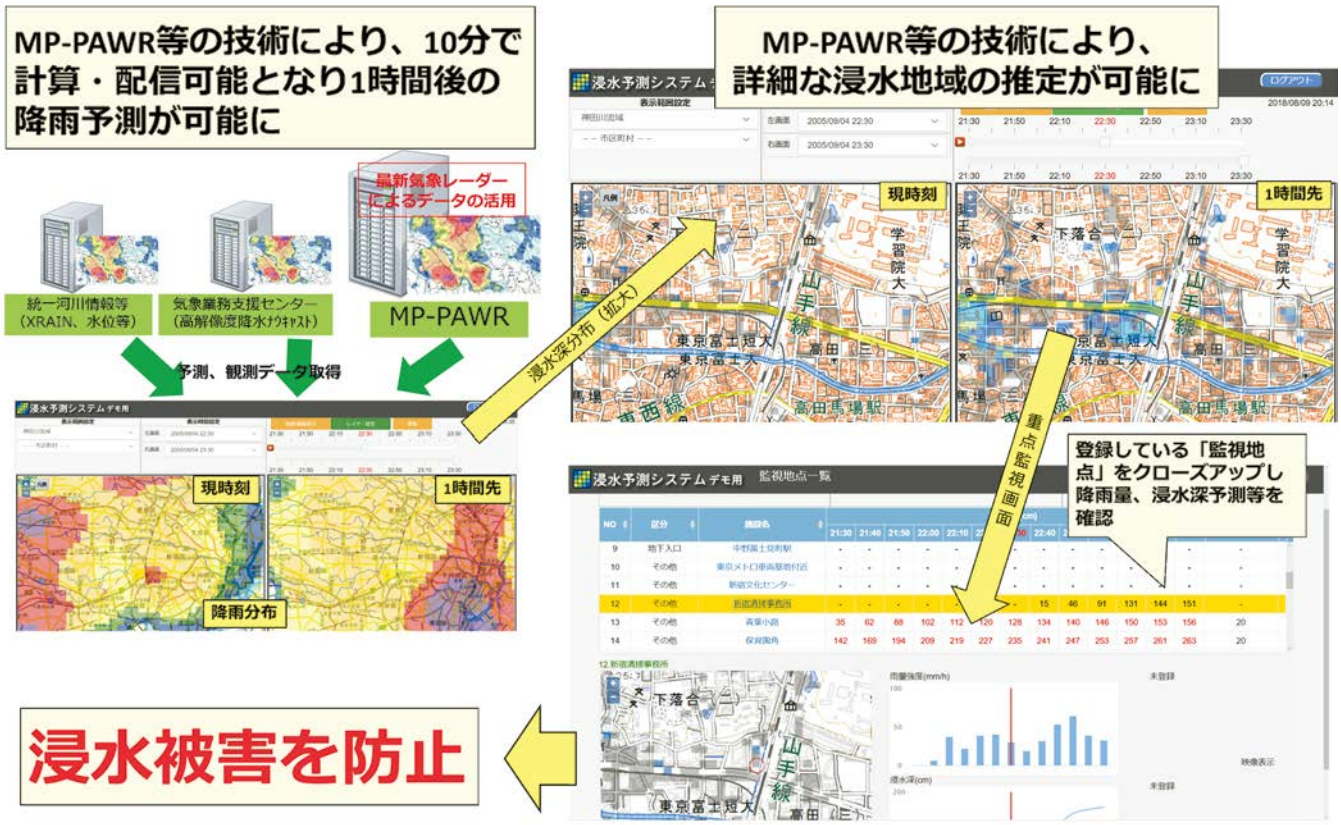
情報配信することで、

施設利用者、住民の安全な避難、対策の実施

に貢献します！

東京都内神田川流域での実証実験

事前に設定した河川水位・浸水深を超過すると予測された場合にアラートメールを配信する技術。



■ 要配慮者施設管理者、地下街管理者に情報伝達

→ 浸水被害の防止活動につなげる

自治体、地下施設管理者等

■ 住民に情報伝達

→ 避難行動につなげる

住民等

お問い合わせ先

国土交通省 国土技術政策総合研究所
河川研究部　板垣、川崎
Tel : 029-864-2211
E-mail: nil-suigai@mlit.go.jp

SIP「レジリエントな防災・減災機能の強化」紹介 HP

http://www.jst.go.jp/sip/k08.html

内閣府

発　行：内閣府政策統括官（科学技術・イノベーション担当）
発行日：平成30年 10月

Copyright©2018 Cabinet Office, Government of Japan. All Rights Reserved.